



ガバナー 月信

2014.10

第4号

2014-2015 年度 RIテーマ
"LIGHT UP ROTARY"
『ロータリーに輝きを』



鉄道博物館

CONTENTS

ガバナーあいさつ	2
職業奉仕月間に因んで	3
職業奉仕委員会委員の一言	4
地区大会のご案内	6
職奉ニュース創刊号	7
米山月間に因んで	11
米山記念奨学生名簿	13
青少年部門 (RYLA) のご案内	14
セミナー報告	15
知事・市長訪問報告	16
インターアクト年次大会	17
ロータリーデー報告	18
毎日が会員増強月間 / グループ別入会達成率	19
公式訪問レポート	20
文庫通信	23
寄付者報告及び新会員	24
会員数及び出席率	28

国際ロータリー第 2770 地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116
エイベックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail: ri2770@ri2770.com



職業奉仕・米山月間によせて

国際ロータリー第2770地区
2014～15年度ガバナー

濱野 英美（大宮シティRC）

この原稿が掲載されます10月初めでは、公式訪問も44クラブ位が終了している頃かと思います。茹だるような暑さも少しは収まってきた感じがします。

各部門の皆様の献身的な準備、実施によりまして全てのセミナーも無事終了できました。各クラブに於きましても、ロータリーデーの実施、他の奉仕活動の準備等に多忙な時期かとお推察致します。さて今月は、職業奉仕月間と米山月間です。

「職業奉仕月間」

職業奉仕は難解である、どう実践したら良いのかと質問されますが、一言では言えませんが私なりに理解していますところを述べさせていただきます。

一言で言えば自分の職業を倫理的に営むことです。倫理的な商売をすることです。それを毎日、実践していけば自ずから職業・商売は栄えて行くのです。

アーサー・フレデリック・シェルドンは、持続して発展している企業に共通している特徴を「サービス」と名付けました。

1. 販売している商品や提供しているサービスの質が高い
2. 販売価格が適正である
3. 店主や従業員の顧客への態度や気配りが良い
4. 販売する商品の品揃えが豊富である
5. 広告や宣伝が公正である
6. 販売する商品や商品知識が豊富である
7. 購入後のアフターサービスが万全である

お金を儲ける為に今の職業に従事しているという考えを捨て、お客さんの満足感を最優先して職業を通じて他人に奉仕するという考えで事業を営めば顧客の心を捉えてリピーターとして顧客が訪れ、結果永続的に発展していくというものです。

毎日が職業奉仕月間です、職場が輝けば皆さんも輝き、世界も輝くでしょう。

「ロータリーに輝きを」

「米山月間」

私の今年度の地区活動方針は、「ロータリーは人づくり そして奉仕」であることは皆さま方にも十分ご理解頂けているものと思っています。正にこの方針のためにあるのが米山記念奨学事業だろうと思います。

この事業は全国のロータリアンからの寄付金を財源に、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。その特徴をおさらいし、改めてご理解を深めて下さい。

1. 世話クラブ制度・カウンセラー制度がある
2. 日本最大の民間奨学事業である
3. 奨学金に返還義務がない
4. 日本のロータリー独自の多地区合同活動である

奨学生たちは日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することがこの事業の使命です。ロータリーの究極的目的である、世界平和と国際理解の推進そのものです。

皆さんの貴重な浄財が世界平和、国際理解そして人づくりのために使われることご理解頂きご協力をお願いする次第です。多くの会員が米山奨学生によって大きな感動を共有できますことをご祈念申し上げます。地区米山記念奨学部門におかれましても地区別奨学生割当数、奨学生数の推移、奨学金プログラム、募集・選考方法などもっと透明性を増し会員皆さんにご理解ご協力を頂けるように努力しましょう。

職業奉仕月間に因んで

職業奉仕部門委員長 隅内 道三 (川口東RC)
(職業分類:通信販売)



10月は職業奉仕月間です。職業奉仕委員会では月間に臨み、三つの活動をスタートします。一つは、「職業奉仕月間セミナー&プレミアム夜話会」を10月17日(金);ラフォーレ清水園で同時開催致します。セミナー・テーマは、地区活動方針「ロータリーはひとづくり そして奉仕」に因んで、志ネットワーク青年塾の塾長上甲 晃先生による「志を教える 松下幸之助の人づくり」と致しました。松下幸之助翁の「松下は電気器具を作る会社ではない。人づくりをする会社である。」という名言はつとに有名ですが、翁自身が東大阪RCの会員であったことから、「ロータリーの人づくり」という地区活動方針に必ずや底通するテーマであると確信しています。夜話会(トワイライト・ミーティング)では、谷川啓司先生を卓話者に迎え、「知っているようで知らない“がん”の話」というテーマの卓話を予定しています。今や日本人の死亡原因の1位は「がん」と言われていますが、更なる長寿社会の進展で近い将来2人に1人が、がん罹患するそうです。経営者として、本当の意味でがん治療を知ることは、自分や家族や従業員のためにも必要不可欠な知識の一つとなりました。この機会をお聞き逃さないよう多数の会員のご登録をお待ち致しております。

二つ目は職奉ニュースの発刊です。当地区が2770地区になる以前に先輩・先達ロータリアンの手による職奉ニュース(新聞形式)が継続発行され、当時のロータリーの理念啓蒙に大きな役割を果たしたと聞き及んでいます。本年度は、この「職奉ニュース」を復活すべしとの方針が示されましたので、10月のガバナー月信の紙面をお借りする形で、新生「職奉ニュース」を会員皆様にお届け致します。ご拝読頂ければ幸いです。最後に前年度に引き続き、職業奉仕の卓話キャラバンを鋭意実践致します。お陰様でここ数年、職業奉仕の卓話依頼は年々増加傾向にあります。とかく難しいと揶揄されることの多い職業奉仕について、真面目に、かつ分かり易くお話させていただきますので、多数のクラブからの卓話依頼を、委員一同心からお待ちしております。

職業奉仕月間セミナー 同時開催 プレミアム夜話会のご案内

平成26年10月17日(金)午後1時30分～ ラフォーレ清水園

登録受付:午後12時30分

開会点鐘:午後1時30分 閉会点鐘:午後4時45分

● 職業奉仕月間セミナー

午後2時～3時30分

「志を教える 松下幸之助の人づくり」

講師 志ネットワーク青年塾

塾長 上甲 晃 氏

● 職業奉仕プレミアム夜話会

午後3時45分～4時45分

「知ってるようで知らない“がん”の話」

卓話者 東京女子医科大学

消化器外科講師

谷川 啓司 先生

職業奉仕委員会委員の一言



職業奉仕委員長

伊藤 悟 (大宮シティRC) (職業分類: 建築設計)

ポールハリスはロータリーは時代と共に変化していくことが必要だと述べています。これは100年を超える歴史を刻んできた事実が証明しています。奉仕部門の拡大やCLPの導入等の様々な取り組みがなされてきました。職業奉仕も当初の物質的互惠を乗り越え「ロータリー倫理訓」から現在の「行動規範」まで、あり方が変わってきているように思われます。手続要覧においても2013年版における説明はこれまでよりさらに簡潔になっています。自らの職業倫理の確立は当然のこととして、職業を生かした奉仕や青少年への取り組みが求められています。時代に対応した職業奉仕のあり方を追求していく必要を感じます。



茂呂 修二 (さいたま新都心RC) (職業分類: 保険代理店)

濱野年度で職業奉仕委員会への出向は2年目になります。

今年度は「職業奉仕セミナー」の開催、「職業奉仕ニュース」の発行などで職業奉仕を実践されている方々の考えが今まで以上に皆さんにお届けできると楽しみにしております。私自身もロータリークラブ独自の考えである職業奉仕についてはまだまだ勉強途中ではありますが、これからもさらに追求して、自ら実践して皆さんにより理解を深めて頂けるように精一杯活動して参ります。1年間よろしくお願い致します。



清水 恒信 (大宮西RC) (職業分類: 野菜・果実小売業)

濱野ガバナーが示す活動方針、運営方針、RIテーマ、正に我が意を得たりと言う心境であります。それと言うのもロータリー入会以前より人は何の為に生れて来たのだろうか。そう問い続け私なりの答えを持ってロータリーに入会させていただきました。世のため人のため役に立つ職業程素晴らしい職業と考えます。しかし同時に携わるのは我々人間であります。どれだけ尊い(貴い)職業であっても人に依って卑しく(賤しく)もなり得ます。たとえ賤しい職業でも人に依って貴く出来るとも考えます。あえて言えば貴賤は職業にあるばかりでなく、人間にもある、と考えます。お互い胸に手を当て、自分の恥を知り、世に一燈を灯そう。



寺澤 銀三 (鴻巣水曜RC) (職業分類: 和風レストラン)

昔の人が言っていた事に、商いをするには、「第一に女房に惚れ、第二に仕事に惚れ、第三には地元に惚れろ。」とあります。

社会奉仕をするには、大前提として自分の店が赤字にならぬよう、家族、社員を幸せにしてあげられるかが、社長の義務だと考えます。我が店の繁栄の為に始業前の朝礼には、以下のような弊社の経営理念を唱和しております。

職業奉仕委員会委員の一言

和風レストランとき経営理念

「感謝・奉仕・成長」 お客様と働く仲間と業者の方々、すべての人が幸福になれるように。

1. 綺麗なお店、感じの良いサービス、美味しい料理を常に心がけ、これを維持向上し、今日お越し頂いたお客様に、必ず満足してもらう。
2. 会社を通じて、働く仲間同士協力し合い、一人一人が自己実現の為の舞台として、幸福を求める。
3. 地域の人に愛され、喜ばれ、親しまれ、尊敬される人と店になる。

自分自身が(家族が)幸せになれるように、会社を継続的に繁栄向上させ、適正な利益をあげ、働く私達が自らの力で待遇を改善し、地域社会の発展に寄与する。

「企業防衛は生活防衛」 私達は、夢とロマンを追求するため、妥協することなく努力します。

ときの五大用語(ハイと言う返事)

1. ハイと言う返事、謙虚な心
2. ハイと言う返事、責任感の強い心
3. ハイと言う返事、向学の心
4. ハイと言う返事、熱意のある心
5. ハイと言う返事、素直な心

林 明 (久喜菖蒲RC) (職業分類:肖像写真)

地区職業奉仕委員会に出向させて頂き、去年は大畑誠也先生の
天草東高校の(答えは現場にあり)とても迫力のあるセミナーで感動致しました。

今年もミドリムシが地球を救うのセミナーを聞き、若手のベンチャービジネスに
企業がいかに興味を持ってくれるか、若手の熱意が伊藤忠商事の出資が決まるまでの話にとっても感動
致しました。

私も緑汁を購入して飲み始めました。

10月の職業奉仕月間も卓話にお邪魔してわかりやすく話ができればと思っています。



一柳 昌利 (越谷北RC) (職業分類:自動車部品販売)

職業奉仕委員会は隅内道三職業奉仕部門委員長のもとに伊藤 悟委員長以下8名の委員により本年度活動致しております。

ロータリーの職業奉仕(Vocational Service)とはロータリー運動の神髄とも言える職業人の倫理運動であり、ガバナーの地区運営方針の「ロータリーの原点に戻る」のもとに「四つのテスト」「ロータリーの行動規範」を奨励し「事業の永続性のある発展は顧客や取引先や従業員や下請など自己の事業を支えてくれる周囲の人々の幸福に配慮しながら、適正利潤を確保することによって、初めて得られるものである。」の職業奉仕の原点をより深く、かつ分かり易く理解できるような活動に重点を置き、各クラブの職業奉仕委員会と連携強化を図って参りますのでよろしくお願いいたします。



小高 雅夫 (川口RC) (職業分類:公証人)

検事生活を31年間続け、毎日犯罪者と対決して真実の発見に日夜奮闘してきました。一口に正義の実現と言いますが、検事の世界では「正義」「正義」を振りかざすのは、かえっておかしな人種と見られることが多く、「検事たる者は、ひたすら歴



職業奉仕委員会委員の一言

史的事実の中から被疑者が犯したとされる犯罪事実が真実であるかどうかを、科学的な捜査手法で得られた証拠と被疑者に本当のことを自白させる熱意を持って、真相を究明することにより、やたらと正義をふりかざすものではない。」という先輩検事の言葉が実務の常識でありました。

世の中には、いろいろな「正義」がはびこっております。イスラムの正義、アメリカの正義、民族主義者の正義、グローバリズムの正義など、検事の世界でも被害者の正義と加害者の正義は異なります、事実を「正義」という色眼鏡で見ることも無く、ひたすら事実そのものを積み重ね、客観的な事実の確定作業を続けることによって、被疑者の犯罪事実及び情状を確定することが検事の仕事の内容なのです。従って、永年検事をやっていると、嘘をついている人や自分の本心では無いことを飾り立てて述べる人の事は本能的に嗅ぎ分けられるようになるのです。



福田 昭 (川口西RC) (職業分類:不動産賃貸業)

私たちの職業は、いずれの職業でも社会に不要なものはないし、どの職業をとっても社会活動になくってはならないものと思います。私たちは自己の職業がないと社会生活は成り立たないという誇りを持って、その経営活動に努力し、係わりあ

る人々や社会のためになることをしましょう。

職業奉仕とは、自分たちの利益だけを考えず、他人のために自分を役立たせる、また他人を思いやり、他の人のために役立つことです。

それは自利と利他とが矛盾なく共存する状態にあることではないでしょうか。

職業奉仕の理念をクラブで広め、奉仕について話し合い、会員の職業への取組みを話してもらうなど、積極的に行動し、地域社会で困っていることに光を当てたいと思います。

国際ロータリー第2770地区

地区大会のご案内

● 第1日目

2014年11月15日(土)
大宮ソニックシティ 小ホール

登録開始:13:00 点鐘:13:00

☆地区指導者セミナー

講師 小船井 修一 様
(RI研修リーダー)

RID2500パストガバナー 釧路RC)

☆各種委員会(パレスホテル大宮)
11:30開会 12:30閉会

☆RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
(パレスホテル大宮 4階 ローズの間)
登録受付:17:30 開会18:00

● 第2日目

2014年11月16日(日)
大宮ソニックシティ 大ホール

登録開始:12:45 点鐘:13:30

閉会予定:18:10

☆記念講演 俳優 津川雅彦 様
15:00～ 『日本人の誇り』

☆同時開催レディースプログラム
(大宮ソニックシティ 小ホール)
記念講演 IKKO 様(美容家)

13:45開会『人生いつも工夫でゆきたい』

☆大懇親会
(大宮ソニックシティビル 4階 市民ホール)
18:30開会 20:00閉会

創刊号 職奉ニュース

地区職奉ニュース 再発刊に寄せて

R I 第2770地区 2014~2015年度ガバナー
濱野 英美 (大宮西RC)



昭和51年9月1日、当時の国際ロータリー第357地区ガバナー高橋 理平氏(川口RC)は職奉ニュース創刊号の中で、次の様に述べております。当時の地区職業奉仕委員会は予てからの懸案であった「職業連絡会議」「ヴォケーショナル・ガイド」「職奉ニュース」の三つの奉仕活動を果敢に実行に移しました。この「職奉ニュース」が回を重ねる度に、立派になって内容が充実するかは、地区委員のみに頼ることなく、全ロータリアンの責任であると考えます。折角生まれた「職奉ニュース」を育てていこうではありませんかと強調しております。

私も今回、隅内職業奉仕部門委員長にお願いして「職奉ニュース」の再発刊をお願い致しました。それには幾つかの理由があります。まず一つは、ロータリーの根幹である職業奉仕を前面に出して、他の奉仕団体とは根本的に違いがあることを再確認して頂きたい、即ち他の奉仕団体にはない奉仕活動であるということです。そのことによって「ロータリーに輝きを」もたらすことになるのです。

二つ目は今年度の私の地区活動方針は「ロータリ

ーは人づくり そして奉仕」です。これこそが職業奉仕です。毎日毎日の職業に向かう生活の姿勢が職業奉仕なのです。三つめには、運営方針で「ロータリーの原点に戻ろう」では、ロータリーの神髄は倫理運動です、職業奉仕において特に企業倫理、個人倫理の確立をお願いしました。

自分の職業において儲けを優先するのではなく、自分の職業を通じて社会に貢献するという気持ちを持って事業を営めば継続的な発展が得られるのです。

のように職業を営むべし、それを実践すれば、事業は自ずから栄えていくのです。ロータリアン個人の日常の職業活動を職業奉仕と言っているのです。

創刊号には渡邊和良直前ガバナーの岳父、渡邊道夫パスト・ガバナー(浦和北RC)の考え方を示し、第4号では、当時八潮RCの会員で現在の元RI会長の田中作次パストガバナーが投稿しております。「私はロータリーの精神を尊びトイレットペーパーの販売に一生専念し社会に少なからず奉仕していくことを誇りとして行きたい」と述べております。このように「職奉ニュース」が地区の全ロータリアンの職業奉仕活動の一助になることを願っております。

職奉ニュースが再発刊されることに、私は大きな喜びと感謝を申し上げて再発刊の冒頭のご挨拶いたします。

職奉ニュースで「ロータリーに輝きを」もたらしましょう。

職業人として 社会への実践奉仕

2014~2015年度R I 理事
北 清治 (浦和東RC)



今般、地区職業奉仕委員会で「職奉ニュース」の発刊にあたり、寄稿の要請を受けました。テーマは自由となっており視点到苦慮したところです。ロータリアンとしてロータリーにおける職業奉仕感を語ることに思慮が行きそうですが、しいて避けさせて頂きました。私は現在、国際ロータリーの理事としての責務を受けております。日本で語り継がれている職業奉仕と世界の意識にギャップが感じられるからであります。2020年は、東京ロータリークラブが誕生してから100周年を迎えます。即ち日本のロータリー100周年となる訳です。私は日本のロータリーが奉仕の第二世紀を迎えるにあたり、「ロータリーの目的」の追求とその価値観を共有できる、2020年に向けてグランドデザインを描く必要性を強く感じております。

さて、私は建設業を生業としております。創業以来一つのモットーを掲げて来ました、「一貢献します一企業も地域社会の一員」であります。人は人格を認められ地域社会を構成しております。企業にも法人格があります、従って企業経営は倫理観を持って目的を追求することは当然ですが、法人として地域社会に貢献して行かなければならないと言う考えであります。

実践事例を記しますと、地元小学校へ土俵の設置、観察池を寄贈、ボーイスカウト野営場の建設に協力するなど、その技量を活かし、地域社会への貢献に努めて来ました。

また、埼玉県NPO基金、さいたま市緑の基金、さいたま市社会福祉協議会、独立行政法人国際交流基金、財団法人埼玉新聞社会福祉事業団、地元青少年育成会、教育文化振興会など地域社会における諸活動を積極的に支援致しております。現在もさいたま市の指定を受け、会社に近い駅前道路の清掃活動や環境美化に貢献しております。

私は企業が所属するさいたま市建設業協会の企業倫理憲章を起草する機会に恵まれましたことをロータリ

アンとして誇りに思っております。

平成の都市合併により、さいたま市が誕生致しました、当然建設業界も合併致しました。そして、政令指定都市へ移行致しております。私はその際にいろんな分野に関わる立場にあり、企業倫理憲章の制定を提唱し、実現したことであります。

「企業倫理憲章」

私たち会員企業は、安全と安心豊かさが実感できる、全国13番目の「政令指定都市 さいたま市」の創造的な都市基盤整備の担い手であることを誇りとして、積極的に企業倫理や社会的責任を果たしていくことを誓います。

私たち会員企業は

1. 諸法令を遵守し、公正な企業活動と経営に努めま

1. 美しい自然環境との共生、循環型環境社会の構築に努めます。

1. 経営者の倫理観として、常に企業活動の説明責任に努めます。

1. 優れた利権者集団として、社会的責任を果たすと共に、利権の研鑽に努めます。

1. 地域社会の一員として、積極的に社会貢献活動に努めます。

平成16年6月11日

さいたま市建設業協会

北 清治(浦和東RC)
総合建設業 シン建工業株式会社
Tel-048-837-3000(代表)

ロータリーは奥が深く、外は広い!

R1第2530地区

河野 坦司(福島西RC)



私は2011年11月、川口東RCにて「全都道府県・200RCメークアップ(MU)」を達成した。自身の病氣と家庭の事情により途中2度中断したため、足掛け9年、実質7年半を要したが、ご指導・ご協力いただいた皆様に心から感謝している。

私は、仕事の関係で、1986年から2年間「いわき勿来RC」に所属したことがある。ロータリー活動について、職場と家族に理解と協力を得るため、職員には取引先ロータリアン等との定例的な行事に参加を促し、家内にはRC家族例会の皆出席を求めた。

そして、このクラブで学び、教えられ、友情と強い絆の大切さ、それにロータリーの素晴らしさを知った。更に、多くの立派なロータリアンに出会えたことが、今日に繋がっていると感謝している。

1998年に現在のクラブに入会してからは、「外にもっと知り合いを広めたい、多くのロータリアンからご指導を賜わりたい」という強い気持ちで、2002年のバルセロナ国際大会参加を契機に全国MUに駆け立てた。

そして、回数を重ねる毎に「外は広い、上には上がある、自分の知らなかった世界が見えてくる、向上心が湧いてくる、多くの知己を得て人生(ロータリー)が楽しくなる、友の輪が広がる、ロータリーは奥が深い」を実感した。無論、並行して私なりの個人によるささやかな奉仕活動は続けてきたつもりである。

更にMUだけに留まらず、お誘いを受けて創立記念式典が11RC、認証状伝達式は3RC、また他地区大会16回(14地区)に参加した。国際大会参加は4回を数えた。そのうえ全国訪問記である拙著『出会いと研鑽』を3冊(計2千部)自費出版して、関係各

方面へお配りした。借越ながら、多少なりともロータリー広報の一助になれたのでは、と思っている。

しかし、国内会員の減少が続いていることは実に寂しい限りである。このことについては、諸先輩ロータリアンが書物等で色々指摘されているので触れないことにするが、ある先輩の述べられた「ロータリーは知性とユーモア」は、一服の清涼剤?と受け止めている。

私のような未熟者が口幅ったいことを申し上げて甚だ失礼だが、例えば高齢者を除く元会長等の皆様がMUや他地区大会等に出かけて、更なるスキルアップをされては如何でしょうか。過去の知識の蓄積に、新しい情報や手法を加味されて、若い会員や経験年数の浅い会員と同じ目線に立って、奉仕活動のあり方も含め適切な指導と議論を交わしていただくことを、皆様は待ち望んでいるのではないかと考えている。

そうすれば、相互理解と融和がより一層図られ、クラブの活性化が進む。また、健全な形で着実に次世代に繋げていけるのでは…。

あるバストガバナーが「MUは単なる出席補填ではなく、自分のクラブが見えてくる」との助言が、いつも私の頭から離れない。有難い言葉を噛み締めている。



河野 坦司(こうのひろし)(福島西RC)
旅行関連(トラベルアドバイザー)
Tel-024-522-3731

職奉ニュースと 忘れ得ぬ人びと

大竹 庄蔵(大宮西RC)



過日、濱野ガバナー、岩渕パストガバナー(奉仕プロジェクト担当諮問委員)から、「職業奉仕」・「職奉ニュース」をまた取りあげますよ!と伺って、正直なところ少しおどろき、一挙にパワーと気持ちが晴れたおもいであった。

大変生意気にも、かねがね新年度ガバナーに、何故に職業奉仕部門の位置付けが疎かにされるのでしょうか?、そして私が保管しておいた、かつて発行された「職奉ニュース」創刊号から29号迄のタブロイド版全揃いのコピーを差しあげて直訴?に及んだり、夢よもう一度ではないが、これは当地区ロータリー活動の宝モノとも言えるのではないのでしょうか、出来ることなら現代にマッチした編集で、より素晴らしい奉仕特集が可能かと思えるのですが、などと申しあげて来た。またある方から、R I では今時職奉なんてハナシにも出ないよ。と承って、些か落ち着いたかないおもいである。

この度寄稿のお申し付けを頂いて愚考の結果、時代も変わり、ロータリアンの意識も変わって来た今、現代社会の最先端で活躍中のおおぜいの若い職業人、企業経営者である会員諸兄のご高見を是非とも拝聴したいと思っている。ポール・ハリスも「ロータリーは、年ごと、日ごと、時間ごとに、ルネッサンスの精神を振り起こさなければなりません。」とロータリーへの私の道でおっしゃっている。率直に申しあげて、時代が変わるに従って変わらなければならないこと

もあるが、ロータリーには職業奉仕の根源「おもいやりの心」、「相手のためになれば」は絶対変えては不可ないことで、極限すれば、ロータリーの奉仕とは、職業奉仕精神の実践そのものと私は信じている。

昨今は涼しい顔をしながら道徳心、倫理感を無視した大きな力による強引な商法が大手を振って罷り通っているが、

ここであって評価された「職奉ニュース」発行の背景について申し上げたい。東京オリンピックの後わが国は大不況が続いた。72-73ガバナー 半田利一氏は、入院先で浦和クラブ・丸田操氏に示唆、先の見えない不況下経済を活性化させるべく、新理論を語られ、「職業連絡会議」・「ヴォケイショナルガイド」、それを補完する手段として「職奉ニュース」の発行を指示された。新理論は一部定款・細則と乖離、或は違和感を思わせる部分も見られたが、運用面で調整を図り、奉仕の機会と理解することで規範に悖ることではないと解釈されたと聞いている。その時半田パストガバナーは、既にR I 企画委員会全員の賛同も取り付けていらした程、地域社会のロータリーを愛し、新理論の成功を熱望していらしかったのである。しかもご逝去の直前だったと後日伺い、頭の下るおもいであつた。半田パストガバナー、丸田先輩も、また長年月特段のご教示を賜った赤塚パストガバナーも残念ながら鬼籍にお入りになって久しい。私にとって終生忘れ得ぬ人びとである。

大竹 庄蔵(大宮西RC)
ソフト開発 サン企画事務所
Tel-03-3915-1294

人生を変えてくれた 「ロータリーの奉仕の理念」

青木 伸翁(越谷東RC)



私の人生を変えてくれたものが三つあります。一つは「家族の病気」一つは「不景気」そして「ロータリーの奉仕の理念」。先の二つからも大変多くのことを学ばせて頂きました。そして、想いもよらなかったロータリーから、最も大きなことを訓えて頂いたと言っても言い過ぎではないと思います。

私は今28年目のロータリーですが、最初の13年はただのロータリークラブの会員であつたと思います。不景気のまっただ中でどうしても受けざるを得なくなった「クラブ会長」、これが私を本当のロータリアンに変える転機のチャンスを与えてくれたのです。家族の病気を抱え、不景気の中での会社経営そしてロータリークラブの会長職と、当時はえいやと破れかぶれの感もありましたが、どうせやるなら、という

気持ちで、すべてに精一杯やってやろうとの思いで取り組み始めました。ロータリークラブの会長をやることにはなりましたが、考えてみると、ロータリーのことは何も知らない自分にすぐ気が付きました。

1999年の終わりのころです。残念ながら私の周りにはロータリーの本質を訓えてくれる方はいませんでした。いや、きっとそれを知っている先輩はたくさんいたのですが、語ってくれなかつただけなのだと思います。有難いことに当時「インターネットの世界」が広がり始めたころでした。日本中のクラブのホームページを覗き、時には北海道、九州、四国、関西のロータリアンとコンタクトしました。

全国には心優しい素晴らしいロータリアンがたくさんいます。その方たちが親切に訓えてくれました。その結果、驚きました。私がそれまで思っていたロータリーと全く違ったロータリーがそこにはあつたのです。ロータリーは何か良いことをやる人の集まり、所謂、ボランティア、奉仕団体だと思っていたのが、それは一部であって、その本体は別にあつたのだと思いました。

謂、ボランティア、奉仕団体だと思っていたのが、それは一部であって、その本体は別にあったのだと思いました。

ロータリーは人がどう生きたら幸せに生きられるのかという答えを訓えてくれていたのです。決議23-34号に書かれています。それは

「SERVICE ABOVE SELF」

「HE PROFITS MOST WHO SERVES BEST」

「超我の奉仕」

「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」

この二つの言葉に凝縮される「奉仕の理念」決議34号に書かれている通り、「ロータリーは人生哲学」だったのです。

私はこの二つは全く同じことを言っているものと思います。ポール・ハリスは「奉仕の理想」とは「先ず、人に与えることから始めること」だと言っています。最も良く奉仕する者の「奉仕」を私は「思いやりの心」と置き換えています。自分のことと同じように他人を大切に、他人に思いやりの心をもって言葉をかけたり、何かをしてあげることが最も大切だと、ロータリーは訓えてくれるのです。そして、これが出来ると、結果としていつか何か良いことがありますよと

訓えてくれているのです。これが我々ロータリーの「奉仕の理念」なのではないでしょうか。

「奉仕の理念」を社会に対して適用すれば「社会奉仕」、国際社会に適用すれば「国際奉仕」、そして、職業社会に適用すれば「職業奉仕」ということになるのです。

しかし、人間は賢い反面愚かなところもあります。「奉仕の理念」が解ったと思っても、それによって何時でも生きるということが出来ないのが人間なのではないでしょうか。そういう自分に足りないところを他人から謙虚に学ぶところが、毎週開催される「ロータリーの例会」なのです。解ったつもりでもそれで生きることが出来ない自分を、仲間と共に「切磋琢磨」し合いながら、少しでも高い境地を目指し努力するのがロータリーなのではないでしょうか。

まだまだ足りない自分、死ぬまで勉強できることが幸せなことと思い、いつか本物のロータリアンになりたいと思っています。

青木 伸翁(越谷東RC)
建材販売 (株)アオキ
Tel-048-975-1831

新しい「職奉ニュース」の発行に期待します

R I 第2570地区

加藤 玄静(本庄RC)



「職奉ニュース」、なんととも響きのよい言葉ではありませんか。「ロータリークラブの範囲と諸目的」に明確に記されている事は、「会員の向上、会員の事業における向上、同業者及び専門職全体の向上」であります。当然ながら、会員の個人的向上は、各自の職業における経験の範囲を広げます。此の事からして、「職業奉仕」は「他の奉仕活動」とは異なりロータリーの原点ではないでしょうか。

私はロータリーライフの中で、「ロータリーの友情」をこれほど感じたことはありませんでしたので、一つ紹介致します。それは、貴地区大宮西ロータリークラブ大竹庄蔵会員との出逢であります。先日大竹様から貴重なる資料を頂きました。勉強不足の私は初めて見る、当地区の前身「357地区」及び「257地区」の昭和51年9月1日から発行された、タブロイド判の「職奉ニュース」の綴りのコピーと冊子でありました。これは生涯私の宝であります。

先輩ロータリアンが解釈した「職業奉仕」とは、「職業奉仕の意義」とはロータリーの基本であり、此れを疎かにしてはいけないと強調されています。

特に創刊号では、今ではあまり耳にしない、「職業連絡会議、ボケーショナル・ガイド、職奉ニュース」の奉仕活動の実践を、高橋理平ガバナーが強く提案して

おりました。又、第4号では前RI会長田中作次様が「トイレットペーパーの販売に専念して」との投稿が有り、その内容にはロータリアンの気質とご苦勞を感じましたが、その根底には矢張り強い信念が隠されておりました。

私の専門職は住職であり「寺門経営」が必須であります。当然企業経営との感覚は異なります。ガバナー時代に職業奉仕を分かり易くするために、従来の職業奉仕委員会の中に職業倫理委員会を設置しました。

その意図は、職業奉仕の根底にあるべき「職業倫理」を掘り起し、自分の職業を「正業」と誇れるようにと呼び掛けました。方法としては、全クラブに「社訓、家訓、座右銘」等の投稿を呼びかけ、74点が冊子に納められ「我等の生業」を発行し、これをテキストとして代表者にセミナーで発表して頂きました。

尚、150ページの制約がありましたので、行田さくらRCのようにクラブ単独で全員の投稿を冊子に纏めたクラブもありました。

終わりに、奉仕には「精神的」なもの、「物質的」なものがありますが、ロータリーでは思いやりの精神で行動する事が第一であります。その為には職業に「ほこり」が持てるように努力を重ね、地域に貢献できる正業を築き、「職奉ニュース」にそれを投稿しませんか。隣の地区より期待しています。

加藤 玄静(本庄RC)
宗教法人 城立寺
Tel-0495-21-7366

米山月間に因んで

米山記念奨学部門委員長 齋藤 順彦 (越谷 R C)



10月は、我々委員会にとって米山月間という特別な月です。

多くのクラブの皆様から、卓話の依頼を頂き米山記念奨学事業に対するロータリアンの関心の深さを感じます。

本年度の米山記念奨学部門では、中村靖治パストガバナー(吉川 R C)を担当諮問に迎え、齋藤順彦部門委員長(越谷 R C)を筆頭に堀田明委員長(春日部西 R C)を中心とした米山記念奨学増進委員会7名、池田岩夫委員長(幸手中央 R C)を中心とした米山記念奨学学友委員会7名、この2つの委員会を組織し、合計16名で一年間活動を行います。

米山記念奨学事業は、「日本のロータリーの父」と言われている米山梅吉氏(東京 R C 創設者)の功績・偉業を記念して、米山氏の没後の1952年、東京ロータリークラブが「海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業の構想」を立案し、当初はクラブ単独事業としてスタート。その後日本全国のロータリークラブに支持されて1957年に全国の地区共同事業へと発展、1967年には文部省の認可を得て「財団法人ロータリー米山記念奨学会」が設立され、2012年1月4日には公益財団法人となりました。約60年の歴史を持ち、R I に認められた世界に例を見ない日本のロータリー独自の34地区による「多地区合同奉仕活動」となっています。

(特徴1)日本最大の民間奨学事業

奨学生採用数は全国で年間約700人。年間事業費13.6億円。

累計奨学生数17,545人(出身国121の国と地域)※2013年4月現在。卒業後、多くの優秀な人材が日本への感謝とロータリー精神を胸に刻み世界各地で活躍しています。

◎選考方法:指定校推薦制度で優秀な留学生を指定校(当地区は8大学)から推薦してもらい、候補者を地区のロータリアンが書類審査・面接試験を行い選考します。(年齢45歳未満)

※2013-14年度、奨学生採用数は日本全国で724人(10年前1004人)

※2013-14年度の当地区では28(31)人(新規20名、継続8名)※休学延長1名

◎奨学金(毎月):学部課程10万円、修士・博士課程14万円、他

(特徴2)世話クラブ・カウンセラー制度

経済的な支援だけでなく「米山事業は、まさに「人づくり」

奨学生には「世話クラブ」が選ばれ、必ずカウンセラーがつき、ロータリアンとの深い交流と精神的なケアが行われ、ロータリーの理念等を理解してもらっています。

米山奨学生は、地区の米山行事等には義務出席、世話クラブの例会等にも積極的に参加してもらっています。

※この交流こそがロータリーがめざす平和の第一歩です。人は人生の中で様々な人と接しながら学び、変わっていきます。ある人との出会いが人生を変えることも多々あります。米山奨学生はたくさんの国の中から日本を選び専門知識を学びに来た優秀な人材です。将来の世界を支える彼らに日本人の“心”、ロータリーが求める平和への願いを理解してもらう大きなチャンスです。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々

から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」(『ロータリー米山記念奨学会史より』)

◎学友会：奨学生の同窓会にあたる組織(元奨学生と現役で組織される)。

日本全国に31、台湾に1、韓国に1、中国に1、タイに1、計35学友会。

親睦のみならずロータリーとの絆を結び、ロータリーの地域奉仕活動への参加、ボランティア、教育支援などの活動を行っています。

※元米山奨学生は、日本への感謝とロータリーの精神を胸に刻み、帰国後も世界各地で活躍しています。

ロータリアンの蒔いた平和の種子は世界の国々で、次代を担う人材の育成にもつながっています。

※東日本大震災では多くの学友から、心配のメッセージと義援金が寄せられました。

さらに現在、学友が中心となって創立されたロータリークラブが台湾に2クラブ、日本に2クラブ(東京米山友愛ロータリークラブ：2010年3月16日加盟認証)

(東京米山ロータリーEクラブ2750：2012年6月21日加盟認証)あります。

※学友の中には、第18代駐日韓国大使の權哲賢(クォン・チョル・ヒョン)氏(韓国)や台湾屈指の実業家・徐重仁(ジョ・ジュウ・ニン)氏(台湾セブンイレブン、スターバックス等の台湾最大の流通小売企業の社長。学友が設立した台北東海RCの初代会長)、その他多くの人材が世界中で活躍をしています。

このように、皆様から頂いたご浄財(寄付)のお陰で米山記念奨学事業は確実に成果を挙げていると言えます。

■米山の寄付金

普通寄付・・・日本のロータリアンからクラブを通じて定期的にする寄付。

各クラブで決定した金額×会員数分を半期ごとに分けて送金しています。

当地区では、現在年間、一人5,000円と決まっています。

特別寄付・・・個人、法人、クラブ から普通寄付以外に任意で行う寄付。

金額には決まりはありません。ロータリアン以外でもOK。

※現在は普通寄付も、特別寄付と同様に税制優遇が受けられるようになりました。

ご参考(個人が寄付した場合)

寄付金から2,000円を差し引いた金額が年間所得総額から控除されます。ただし、年間所得総額の40%が上限です。

[寄付総額-2千円]×所得税率=控除額

※所得税率

課税所得額が330～695万円以下→20%、695～900万円以下→23%、900～1800万円以下→33%、1800万円超→40%

例えば、年間の課税所得総額1,000万円の方が**10万円を寄付した場合**

98,000円×33%＝32,340円の所得税が少なくなります。

●個人寄付への表彰

3万円 準米山功労者

10万円 第1回米山功労者

20～90万円 10万円ごとに第2～9回米山功労者マルチプル

100万円～ 米山功労者第10回～米山功労者メジャードナー

対象：特別寄付金

第2770地区 2014年度 米山奨学生

修学生 区分	氏名	氏名(カナ)	性別	国籍	大学名	課程	学年	世話 クラブ
継続	劉 園	リュウイン	女	中国	芝浦工業大学	学部	3年	浦和北
継続	LAPPROMRAT TANA, AWIKA	ラップロムラッタ, エウイカ	女	タイ	日本工業大学	学部	3年	草加中央
継続	李 藤	リトウ	女	中国	芝浦工業大学	学部	3年	浦和東
継続	金 慧 理	キムヘソン	女	韓国	埼玉大学	学部	3年	上尾西
継続	全 弼 玟	ジヨンウミン	男	韓国	埼玉大学	学部	3年	越谷
継続	IMAN BINTI, ABD HALIM	イマン・ビンティ, アブドゥルハリム	女	マレーシア	埼玉大学	修士	1年	大宮北東
継続	施 怡 廷	シー, イティン	女	台湾	聖学院大学	学部	3年	吉川
継続	LAU, EIK KHUNG	リュウイクン	女	マレーシア	聖学院大学	学部	3年	川口モーニング
継続	鄭 詩 文	テイ シボン	女	中国	共栄大学	学部	3年	春日部西
新規	徐 曉潔	ジョギョウケツ	女	中国	共栄大学	学部	4年	越谷南
新規	朴 香順	ボクコウジュン	女	中国	共栄大学	学部	4年	春日部南
新規	李 昂	リコウ	男	中国	共栄大学	学部	3年	さいたま中央
新規	陶 莎莎	トウシャシャ	女	中国	埼玉大学	博士	2年	川口シティ鳩ヶ谷
新規	孫 冉君	ソンゼンクン	女	中国	埼玉大学	修士	2年	三郷中央
新規	DEVKOTA, RAMESH	デブコタ, ラメス	男	ネパール	埼玉大学	修士	1年	浦和中
新規	ROY, DIPARANI	ロイ, ディパ ラニ	女	バングラデシュ	埼玉大学	博士	2年	北本
新規	PHAN, MAN CONG	ファン, マンコン	男	ベトナム	埼玉大学	修士	1年	川口西
新規	CHAW KYI THA THU	チャウキータートウ	女	ミャンマー	埼玉大学	博士	2年	川口東
新規	沈 美里	シムリ	女	韓国	埼玉大学	学部	4年	三郷ウェンズデー
新規	趙 秀東	ジョウストン	男	韓国	埼玉大学	学部	4年	川口
新規	崔 永記	チェヨンギ	男	韓国	埼玉大学	学部	4年	川口南

第2770地区 2014年度 米山奨学生

修学生 区分	氏名	氏名(カナ)	性別	国籍	大学名	課程	学年	世話 クラブ
新規	郭 井聯	カイルン	男	中国	芝浦工業大学	学部	3年	大宮東
新規	朴 秀眩	パクスヒョン	女	韓国	聖学院大学	学部	4年	上尾
新規	裴 貴艶	ハイキョン	女	中国	聖学院大学	学部	4年	大宮南
新規	劉 天祥	リュウテンショウ	男	中国	東京理科大学	学部	4年	蓮田
新規	ZUNDUI, ALTANZUL	ズンドウ、アルタン ズル	女	モンゴル	日本工業大学	学部	4年	幸手中央
新規	康 鎮凡	コウチンハン	男	中国	日本工業大学	修士	1年	杉戸
新規	喬 銀凱	キョウギンガイ	男	中国	文教大学	学部	4年	越谷東
新規	李 柿欣	リジン	女	中国	獨協大学	学部	3年	八潮

青少年部門 (RYLA) のご案内



RYLA 委員会委員長 **大熊 進** (越谷南RC)

ガバナーの活動方針のもと、今年度は東日本震災復興支援にからめた研修会の開催テーマを「防災」としました。10月より研修生の募集に入ります。事前研修会を平成27年2月7日(土)を第1回目とし川口市民ホールフレンジアで実施して、ロータリー関係や防災のお話を聞いていただきます。2回目は平成27年3月8日(日)北鴻巣にある埼玉県防災学習センターへ出向き、多くの体験をして頂きます。防災センターは災害に強い地域作りを目的とした体験学習施設です。様々な疑似体験を通して自然災害を身近に感じ、万が一災害が起きた時にどうしたらよいかを学びましょう。

学習センターではどのような体験が出来るのかお知らせします。まず初めに、地球型のモニュメントの中で上映される映像を通して、地震のメカニズムや地震災害・対策・館内の案内について解説します。消火体験では訓練用の消火器を使って、火災が発生したときの消火器の使い方と効果的な消火の方法を学習できます。暴風雨体験では最大風速で毎秒30mの暴風を体験することで台風の迫力を実感できます。また、火災時に恐ろしいのが煙です。煙体験では煙の性質を知って、安全に避難する方法を学びましょう。地震体験では家庭のダイニングキッチンモデルにした部屋で、過去に起きた大地震の恐ろしさと地震が発生した時の行動を学習できます。また、防災ミニシアターでの見学や防災講習会を予定しています。平成27年4月4・5・6日の2泊3日の日程での本研修場所を岩手県宮古市と決めました。なぜ宮古市かと申しますと、私の所属クラブである越谷南と第2520地区宮古東ロータリークラブの関係が震災後の交流によって有り、これまで宮古市への義援金・地元高等学校ヨット部へのヨット寄贈などの関係を持って現在も続いています。このような関係からライラ委員会にて宮古の地を本研修地と定めた訳です。記憶に残る阪神淡路大震災、数年前の東日本大震災、毎年起こる自然災害など日本国は災害が絶えません。いつ起こるかもしれない災害に対して、日頃から安全対策を考え、準備していなければなりません。

来年の事前、本研修会参加の若い参加者が東北震災を忘れることなく震災地を身をもって経験し、実感していただければ、これから先の人生に社会のリーダーとなって考え、行動してくだされば、ライラ委員会として嬉しく思う訳があります。ロータリークラブの会長・幹事・委員長・会員又家族の皆様、一人でも多くの研修生を出して下さい。多くのロータリアンの参加も重ねてお願い致します。 「行くぜ、東北。東北も自分も元気になる旅がある」



セミナー報告

「管理運営部門」

管理運営部門委員長

須賀 定吉(越谷RC)



セミナーでは、今後のロータリーの取組み方として「私たちのロータリーは常に時代に適応した《魅力ある存在であり続けていく》ためには」を管理運営部門として考えてみました。

そこで、「元気なクラブづくりのために《クラブリーダーシップ・プラン》」をスクリーンを通して、説明をいたしました。そして、RI会長が提唱された「ロータリー・デー」のアンケート結果をクラブの参考にしていただきたく、集計結果を報告し、さらに川口西RC・岩槻東RCの事例発表もしました。

また、クラブ活性化委員会では増山委員長から「例会出席率の向上のためには」とRI会長賞へのエントリーの説明等クラブが活性化していただけるよう話をいたしました。その後、地区内で浸透してきましたRLIについて篠原委員長から説明及び参加のお願いをさせていただきました。

その後、休憩を挟み「例会 高出席率クラブ」の事例発表を春日部イブニングRC・川口モーニングRCの方よりしていただき、「充実したクラブ運営」の事例発表を浦和東RC・大宮東RC・八潮RCの方よりしていただきました。素晴らしい発表で今後クラブにとって役立つことと確信しました。みなさん、ありがとうございました。



「広報部門」

広報部門委員長

中川 悦宏(八潮イブニングRC)



8月23日土曜日に川口市民ホールフレンディアにおきまして2014～15年度広報部門セミナーを開催致しました。当初の予測を上回るご登録、ご出席を頂きました事、深く感謝申し上げます。セミナーでは本年度広報部門委員会で力を入れておりますロータリークラブの公共イメージ、ブランドイメージの向上について地区HPの活用方法、本年度さいたま市教育委員会、各小中高等学校に協力を頂き、ポリオ撲滅に向けたペットボトルキャップ回収事業について、そして最後に同じくポリオ撲滅活動支援活動のイメージ戦略としてAKB48の楽曲で有ります「恋するフォーチュンクッキー 2770地区ver」と銘打ちまして当日ご出席の皆様にご協力頂き、楽しくダンスを踊り撮影を行いました。こちらは多くの自治体、企業でも行われている広報活動でも御座います。皆様大変動きもよくスムーズに撮影も行えました。

広報部門に対する皆様のご理解とご協力に感謝致します。



「知事・市長訪問」報告

第1~4グループガバナー補佐及び会長の 「知事・市長訪問」報告

第1グループガバナー補佐
高柳 和之（浦和ダイヤモンドRC）



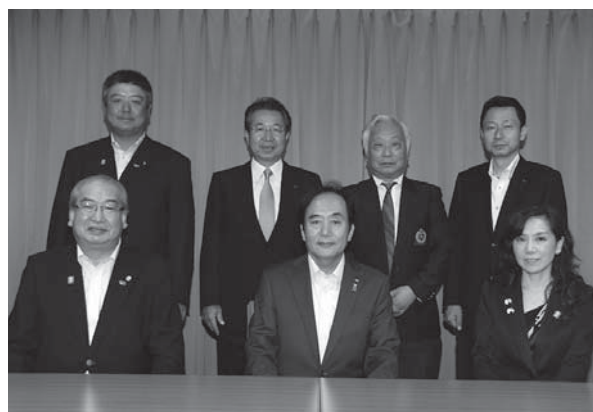
▲ 第1グループ



▲ 第2グループ



▲ 第3グループ



▲ 第4グループ

7月22日(火)、毎年恒例の「知事・市長への表敬訪問」が行われた。例年2日がかりのところ、今年は同日に10:00から市長、11:00から知事の予定を空けていただいた。浅野目義英県議、小柳嘉文市議の連係プレーのお陰である。

ところが、直前になり知事に急用ができて時間が繰り上がった。一時、市役所と県庁への移動時間がゼロになり、訪問中止の危機もあったが、交渉を重ねた結果無事に実現できた。短い移動時間で参加者のフットワークの良さが際立っていた。今後に期待が持てそうである!?

上田清司埼玉県知事、清水勇人さいたま市長ともども、ロータリーの活動を深く理解し、大きな期待を寄せている。当日は、4名のガバナー補佐全員が出席、第1～4グループの23クラブ中、欠席1名、代理出席1名を除く21名の会長が出席した。

国際ロータリー第2770地区 第27回インターアクト年次大会

2014－2015年度青少年育成・インターアクト委員長

進藤 和夫 (久喜菖蒲RC)



平成26年8月17日(日)に第27回インターアクト年次大会が、大宮東ロータリークラブをスポンサーとして栄東高等学校インターアクトクラブをホスト校により開催されました、瀬田会長をはじめ大宮東クラブの皆様と栄東高等学校の皆様のご尽力に感謝申し上げます。有難うございました。

参加されたロータリアンはもとよりインターアクター、顧問教師の皆様に於いても、とても意義ある時間を過ごせた事と思います。

講演では、国際ユーモア学会会員の佐野潤一郎先生のご自身の人生体験からのお話をいただきました。

そして、今回の企画では米山委員会、青少年交換委員会、ローターアクト委員会のご協力により、様々な国籍の外国人講師をお招きし、生活習慣・学校生活・スポーツ・芸能・娯楽といった観点でのお話をいただき、異文化に対して生徒たちが自身の立場と比較をしながら お互いを知り、理解し、尊重をする場として分科会が開かれました、終了後は全体会議(成果発表)で各分科会生徒代表者による発表があり、積極的に講師の先生との意見交換が行われた様子が見え、内容が充実していました。

素晴らしい企画に感謝いたします。

今後も若者達に、世代や国を超えた人達との新しい多くの出会いの場を提供し国際理解・親善(相互扶助)・国際平和を推進するロータリーの活動にご理解とご協力を願います。



ロータリーデー報告

7/20

浦和南RC

浦和まつり『浦和よさこい』にて
ポリオ撲滅募金活動



7/31 春日部西RC・春日部イブニングRC共催

エイサーもアップサラダンスも
みんな友達



8/1・2

大宮東RC

東大宮サマーフェスティバルにて
南三陸町震災復興支援事業
東日本震災復興支援募金・ポリオ撲滅募金
ポリオ撲滅チャリティーバザー開催



8/3

杉戸RC

流灯まつりにて
福島県富岡町復興支援募金活動



8/10

蓮田RC



蓮田の人々による
手作り創作劇開催後援

8/12

松伏RC

オーストラリア派遣団・松伏国際交流協会
ホストファミリー・インターアクターとの
ゆかたまつり開催



8/21・22 さいたま中央RC

中央区中学校夏季サッカー大会
「さいたま中央ロータリークラブ杯」開催



8/24

川口東RC

小学生ミニバスケットボール大会
『第4回川口東ロータリークラブ杯』開催



8/30 庄和RC

春日部市夏まつり・大酩花火大会にて
子供たちにザリガニ釣り・ドジョウつかみ・
メダカすくい開催

月信にはロータリーデーの簡単な報告のみを
掲載致しますが、年度末にロータリーデー報
告の冊子を作成・配布予定です。



毎月が会員増強月間

会員増強維持部門委員長 小山 重治 (戸田西RC)



8月は会員増強月間でしたが、3,000名という今年度の目標達成の為に毎月がその月間でも良いくらいの取り組みを心掛けて頂きたいと思います。年度が濱野ガバナーに変わってからの2か月弱の間ですが75名の新入会員の入会がありました。これは昨年度と比較致しますと20名程上回っています。新年度を迎えるにあたって増強の準備をされていたクラブにおいては計画の結果だと認識しています。会員増強の目標は各クラブにあると思いますがそれを会長、幹事或は理事・役員だけではなくクラブの総意として先ずは達成して頂きたいと思います。更には迎えた新入会員へのケアと育成を心掛け、年間を通して増強に努めて頂き退会の防止にも力を注いで頂きたいと思っています。今年度の取り組みの一つとして「ロータリーデー」の開催がありますが、地区内、地域におけるそうした活動でロータリークラブの認知を高めロータリーを理解してもらう種まきの年にしなければならないと思います。

グループ	ガバナー補佐 (敬称略)	純増目標数	通算入会数	達成率	グループ	ガバナー補佐 (敬称略)	純増目標数	通算入会数	達成率
1	高柳 和之	23	4	17.39%	7	印田 博秀	21	5	23.81%
2	井原 實	21	6	28.57%	8	浅水 尚伸	19	10	52.63%
3	星野 時夫	30	6	20.00%	9	大島 勝	31	8	25.81%
4	鈴木 隆	29	11	37.93%	10	白石 克己	23	6	26.09%
5	小高 正之	30	8	26.67%	11	小川 長四郎	31	8	25.81%
6	吉岡 修	25	7	28.00%	12	熊木 正太郎	26	3	11.54%
					地区内全体		309	82	26.54%

公式訪問レポート

越谷 R C

例会日 平成26年7月22日(火) 会長:中里 静博/幹事:豊田 高行



7月22日(火)濱野ガバナー、第8グループ浅水ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問を開催しました。例会に先立っての懇談会では、会長・幹事・副会長・会長エレクト・副幹事を交えて、クラブの特徴・現状報告・活動計画の指標を申し上げ、ガバナーより適切なご指導・ご助言を頂きました。例会ではRI会長方針・国際協議会の様子を解り易く説明をして頂きました。また、クラブ協議会では各委員会に的確なご指導・ご講評を頂き今後の活動に生かしてまいります。

終了後、市内を視察した後、濱野ガバナーを囲んでの懇親会が越谷駅東口にあり、越谷RC清水会員のお店でもある料亭「若松」にて開催されました。偶然にも当日は中里会長の66歳(緑寿)の誕生日にあたり懇親会開始前に大きなケーキをサプライズで準備し、みんなでお祝いをしました。和やかな雰囲気の中、大変盛り上がりました。お二人におかれましては長時間に渡り本当に有難うございました。最後に、濱野ガバナーには益々のご活躍をご祈念申し上げ、公式訪問報告とさせていただきます。

春日部西 R C

例会日 平成26年7月24日(木) 会長:岩上 暢夫/幹事:真野 多加史

7月24日 濱野英美ガバナー、吉岡修ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会をフールガーデン春日部にて開催致しました。例会前の懇談会では会長・幹事・次年度会長を交え、会員増強などについてご指導頂き、大変感謝致します。例会ではRIの方針を展開するにあたり有意義な卓話を拝聴させて頂きました。クラブ協議会では、各委員長の年度計画方針発表でいろいろな難問や疑義に対しても的確なご指導とご助言を賜りました。また、吉岡修ガバナー補佐の講評を頂きクラブ会員共に、この一日が春日部西クラブ発展に大きく繋がる一日であると確信しました。



川口シティ鳩ヶ谷 R C

例会日 平成26年7月29日(火) 会長:倉林 宏高/幹事:今井 雅彦



10時40分川口駅お迎えよりスタートしたガバナー公式訪問。まず、別室でのクラブ内容の確認。濱野ガバナーより一点一点クラブ活動についての質問を頂き、活発な意見交換が出来たと思います。正直どんな話が出るか心配でした。予想以上に気さくで話やすい方だと思いました。和やかな雰囲気の中、例会が始まり、協議会に入ると会員一人一人の活発な活動計画の報告又意見、質問が出され、ガバナーのご指導があり、一言一言が非常に新鮮に聞こえました。年々内容が濃くなるような気がしました。又今年もロータリアンとして一回り自分たちが成長した気がします。会員増強目指して皆んなで頑張りましょう。濱野ガバナー公式訪問お疲れ様でした。

浦和中 R C

例会日 平成26年7月31日(木) 会長:小宮 泰二/幹事:伊田 賢一

7月31日(木)17:00より濱野ガバナーとの面談から公式訪問が始まりました。ガバナーとの面談は大変楽しくいろいろな情報をいただき有意義な時間となりました。例会には入会候補者が2名見学に来ておりましたが、卓話ではその候補者にもわかるようにやさしい言葉で丁寧に説明していただきました。

例会後のクラブ協議会では各委員長もガバナーの熱気に負けずに年度の方針等を説明し、ガバナーがそれに対して熱い思いで語り掛けるレスポンスのよい素晴らしい協議会になりました。濱野ガバナーにはこの有益な時間になりましたことに感謝を申し上げますとともに、猛暑の日が続いておりますのでお体を労わりご活躍されますことをご祈念申し上げます。



浦和北東 R C

例会日 平成26年8月5日(火) 会長:吉田 律子/幹事:横田 元



本年7月より当クラブ会長として歩み始めた私ですが、会員各位の期待に少しでも近づく努力をと思いながら、8月5日(火)に濱野英美ガバナーの公式訪問を、緊張感を持ってお迎え申し上げた次第でした。濱野ガバナーの明るく積極的なお話しぶりは誠に心地良く、力強いリーダーとして、その存在感は圧巻でございました。クラブ協議会では各委員会にご指導の助言をいただき、全員が思っていることを話せ、また、聞いていただき、真剣にして、和やかな時間を共有することができました。

井原 實ガバナー補佐共々に楽しい一年間の始まりと思い、会員一同、心より感謝申し上げ、それぞれの責務を実践する所存でございます。ありがとうございました。

三郷ウエンスデー R C

例会日 平成26年8月6日(水) 会長:油原 正義/幹事:大久保 守善

三郷ウエンスデーRCの公式訪問は8月6日濱野英美ガバナーを、お迎えして新入会員2名、出席会員24名、欠席会員3名(うち1名はメイキヤップ)結局、会員数27名出席会員25名で出席率92.59%と、ガバナー公式訪問と相まって今までにない高出席率の中に賑々しく執り行われました。

翌日8月7日は親睦委員長の企画で炉辺が計画されています、パスト会長や出席委員長から「三郷ウエンスデーRC始まって以来の出席率100%達成しよう」ということになり、皆さんから声掛けをして8月7日の親睦委員会の炉辺に欠席していた2名の会員をメイキヤップ参加として頂き、創立20年にして初めて100%達成することができました。これも濱野ガバナーの公式訪問をきっかけとして、会員全員の協力の賜物です。

当クラブに2名の新入会員が入会して、しかも濱野ガバナー直々にロータリーバッジを付けていただき、ガバナーの講和も「三郷ウエンスデーRCは3年未満の入会者が約半数と若い会員が多いので、今日はベテランには申し訳ないが、少しレベルを下げて解りやすくお話しします。」「奉仕＝人が喜ぶこと」「人づくり＝会員増



越谷東 R C

例会日 平成26年8月7日(日) 会長:守屋 トミー/幹事:岡崎 愛子



8月7日(日)濱野ガバナー、第8グループ浅水ガバナー補佐、下地区副幹事、二川ガバナー補佐幹事をお迎えして、公式訪問を開催しました。例会に先立っての懇談会では、会長・幹事・会長エレクト・副幹事を交えて、クラブの特徴・現状報告・活動計画の指標を押し上げ、ガバナーより適切なご指導・ご助言をいただきました。例会ではRI会長方針・国際協議会の様子を解り易く説明をしていただきました。また、クラブ協議会では各委員会に的確なご指導・ご講評をいただき今後の活動に生かしてまいります。

終了後、市内を視察した後、濱野ガバナーを囲んでの懇親会が南越谷駅西口近くの浅水ガバナー補佐幹事が経営するお店、ワインバー『ルース』で開催されました。たくさんの会員が集まりとても和やかな雰囲気の中、時間が止まって欲しいと思うほどに大変盛り上がり、とても名残おしい会になりました。お二人におかれましては長時間に渡り本当にありがとうございました。最後に、濱野ガバナーには益々のご活躍をご祈念申し上げ、公式訪問報告とさせていただきます。

川口中央 R C

例会日 平成26年8月18日(月) 会長:細井 善次郎/幹事:岩佐 繁明

8月18日、私達はガバナー公式訪問を受けました。ご多忙中にもかかわらず、来訪に先立ち年度計画書に3回も目を通され、私たちクラブの問題点、特に会員増強について、クラブに適した新会員の職種などをご指導いただきました。又、車椅子寄贈など、当クラブの奉仕活動をご評価くださると共に、地区が進めるペットボトルキャップ、外貨コイン募金、そして、米山、財団への目標・挑戦など、わかりやすくお話しいただきました。濱野ガバナー、本当に有難うございました。



川口東 R C

例会日 平成26年8月19日(火) 会長:村石 政彦/幹事:田村 芳弘



当クラブ例会場に、濱野ガバナー並びに小川ガバナー補佐をお迎えし、川口東ロータリークラブ 44 回目の公式訪問が開催されました。例会に先だって会長・幹事・会長エレクトとの懇談会では和やか中にも始まり、当クラブの現状・中長期計画・45 周年に関しての適切なご指導・アドバイスを頂きました。

例会においては、「R1 テーマと地区運営」についてパワーポイントを使用しながらロータリー歴の少ないメンバーにわかりやすい卓話を頂き、会員全員が耳を傾けていました。

クラブ協議会では、各部門常任委員長・委員長の事業方針・活動状況等の報告をさせて頂き、濱野ガバナーよりの確なご指導とアドバイスを頂きました。また、当クラブに今一番とする増強に関しても力のこもったアドバイスを頂きました。濱野ガバナー並びに小川ガバナー補佐には、長時間に亘りご指導を頂き大変有意義な一日となり、会員一同心より感謝申し上げます。

越谷南 R C

例会日 平成26年8月21日(木) 会長:染谷 宗一/幹事:荒井 信宏

濱野ガバナー公式訪問は 8 月 21 日例会場にて、浅水ガバナー補佐、二川ガバナー補佐幹事、小林地区副幹事をお迎えして行われました。

11 時からの懇談会は濱野ガバナー、浅水ガバナー補佐の他、当クラブ会長染谷宗一、会長エレクト中島頼光、幹事荒井信宏出席のもと吉田パストガバナーのお宅にて行われました。当クラブの現況・活動等を中心に会話が進み、和やかな雰囲気の中、懇談が行われました。

クラブ例会定刻に例会場へ移動をお願いしまして、拍手喝采のもと入場していただき心地よい緊張感の中で例会がスタート致しました。ガバナーの卓話では2014-2015年度の活動重点目標でもある会員増強・ポリオ撲滅の支援等についてご教示いただき大変勉強になりました。

クラブ協議会では各部門・委員会の活動計画等の発表に対して、適切なアドバイスとともに、随所にお褒めの言葉を頂いたことが当クラブ会員の自信になったと確信します。

その後の懇親会にもご出席頂き、濱野ガバナーの気さくな会話から和やかな雰囲気であつという間に2時間が過ぎました。8月21日の1日を我々越谷南 R C のために時間を頂きました事、会員一同御礼を申し上げます。



川口西 R C

例会日 平成26年8月26日(火) 会長:田中 峰吉/幹事:片岡 瑛子

7月31日(木)17:00より濱野ガバナーとの面談から公式訪問が始まりました。ガバナーとの面談は大変楽しくいろいろな情報をいただき有意義な時間となりました。例会には入会候補者が2名見学に来ておりましたが、卓話ではその候補者にもわかるようにやさしい言葉で丁寧に説明していただきました。

例会後のクラブ協議会では各委員長もガバナーの熱気に負けずに年度の方針等を説明し、ガバナーがそれに対して熱い思いで語り掛けるレスポンスのよい素晴らしい協議会になりました。濱野ガバナーにはこの有益な時間になりましたことに感謝を申し上げますとともに、猛暑の日が続いておりますのでお体を労わりご活躍されますことをご祈念申し上げます。



鴻巣水曜 R C

例会日 平成26年8月27日(水) 会長:大澤 二三夫/幹事:小林 玲子

8月27日の公式訪問例会に濱野ガバナー、佐々木地区副幹事、小高ガバナー補佐、堀口ガバナー補佐幹事様に、ご訪問戴き、例会では、RIから地区のご説明を丁寧に戴きました。その後のクラブ協議会では、各部門、委員会への、指導を戴き感謝しております。津田パストガバナー、そして会員各位も、濱野ガバナーのご指導が、判り易いと、申しており、充実した日を過ごせた事を感謝しています。本日は有難うございました。



鳩ヶ谷RC

例会日 平成26年8月28日(木) 会長:吉田 英一/幹事:高木 良信

濱野ガバナーには、クラブ協議会において、特に新会員に対してロータリーの重要な事柄を平易にお教え頂きました。先立って行われた懇談会では、クラブの問題点を端的にご指摘頂き、アドバイスを頂きました。懇親会でも暖かい眼差しを全会員に向けてくださいました。濱野ガバナーの目指す「人づくり そして奉仕」は、まさにクラブの目標でもあります。創立50周年に相応しい奉仕活動を目指します。濱野ガバナー、小川ガバナー補佐、長時間にわたりご指導をありがとうございました。



川口むさしのRC

例会日 平成26年9月3日(水) 会長:市野 一郎/幹事:島田 昌明



有意義な公式訪問

9月3日、濱野ガバナー、熊木ガバナー補佐、押目地区副幹事をお迎えして公式訪問例会が行われました。早々にお越しになり、懇談会のはじまるグリーンセンター内をご案内した後、懇談会を行いました。懇談会は、濱野ガバナー、熊木ガバナー補佐、会長の私、島田幹事、大山会長エレクトの5人で行われ、クラブの実情及びクラブの活動計画をお話しご理解頂きました。例会及びクラブ協議会では各委員長、会計、SA A、会

計が各々の今期の方針を発表し、ガバナーにおいては、分かりやすいお話とご指導を個々に頂きました。

会員一同の感想を尋ねたところ、とても心に残る公式訪問例会であったということです。

懇親会も楽しく話が弾みました。本当に素晴らしい一日を与えて頂きましたガバナー・ガバナー補佐・地区副幹事には感謝を申し上げます。

文庫通信 (324号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演 他

- ◎「80歳エベレスト登頂～希望の奇跡」 三浦雄一郎 2014 8p
(第42回ロータリー研究会報告書)
- ◎「世界遺産としての富士山」 井上輝夫 2014 3p
(米山梅吉記念館館報)
- ◎「違うことはいいことだ」 大宅映子 2014 4p (D. 2580地区大会の記録)
- ◎「ピンチをチャンスに！」 東国原英夫 [2014] 11p
(D. 2790地区大会記録誌)
- ◎「グローバル時代の企業経営」 張 富士夫 2014 4p
(D. 2760地区大会記録誌)
- ◎「『お金の世界』から『いのちの世界へ』」 菅野典雄 2014 16p
(D. 2510地区大会記録誌)
- ◎「『顔が赤くなる人は酒を飲むな』って・・・!?」 岡村 健 2014 5p
(福岡南RC月報)
- ◎「人間はいつ歳をとるのか」 牧田静二 1998 2p (月曜短信)
- ◎「天皇・皇后両陛下にお仕えして」 羽毛田信吾 2014 4p
(D. 2600下伊那グループIM&会員セミナー報告書)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 3階
TEL (03) 3433-6456
FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時
休館=土・日・祝祭日

ロータリー財団

大口寄付 42,893,805\$
M・P・H・F(15)



井橋 吉一
(越谷)

平成 26 年 7 月 31 日

大口寄付 18,000\$



山田 誠治
(春日部)

平成 26 年 7 月 9 日

大口寄付 10,000\$



田中 雪心
(蓮田)

平成 26 年 7 月 28 日

大口寄付 17,250\$
M・P・H・F(16)



岡庭 明
(三郷)

平成 26 年 7 月 30 日

大口寄付 12,400\$
M・P・H・F(9)



永嶋 良一
(大宮)

平成 26 年 8 月 29 日

大口寄付 22,319,195\$
M・P・H・F(8)
ベネファクター(10)



小池 智修
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

M・P・H・F(8)



本多 重康
(八潮みらい)

平成 26 年 8 月 8 日

M・P・H・F(7)



森 仁三
(越谷)

平成 26 年 7 月 31 日

M・P・H・F(5)



野原 哲夫
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

M・P・H・F(4)
ベネファクター(2)



片山金次郎
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

M・P・H・F(5)



宇田川初夫
(三郷)

平成 26 年 7 月 30 日

M・P・H・F(4)



染谷 英壽
(春日部)

平成 26 年 7 月 9 日

M・P・H・F(4)



小嶋 明夫
(浦和西)

平成 26 年 8 月 26 日

M・P・H・F(4)



内木 滋郎
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

M・P・H・F(3)



黒須 雅行
(蓮田)

平成 26 年 7 月 28 日

M・P・H・F(3)
ベネファクター(2)



大島 勝
(八潮みらい)

平成 26 年 8 月 8 日

M・P・H・F(3)
ベネファクター(2)



守屋トミー
(越谷東)

平成 26 年 7 月 28 日

M・P・H・F(3)
P・H・F(3)
ベネファクター(2)



井上 博明
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

M・P・H・F(3)
P・H・F(3)



厚川 勝蔵
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

M・P・H・F(3)



大西 清和
(大宮東)

平成 26 年 8 月 11 日

P・H・F(2)
ベネファクター(1)



永嶋 幸男
(春日部)

平成 26 年 7 月 7 日

M・P・H・F(2)



園部 博士
(春日部)

平成 26 年 8 月 20 日

M・P・H・F(2)



佐々木直之
(大宮北東)

平成 26 年 8 月 20 日

P・H・F(1)
ベネファクター(1)



井上 久雄
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

P・H・F(1)
ベネファクター(1)



三上 等
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

M・P・H・F(2)



白石 昌之
(幸手)

平成 26 年 9 月 4 日

M・P・H・F(1)



中里 静博
(越谷)

平成 26 年 7 月 31 日

M・P・H・F(1)



本多 正和
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

M・P・H・F(1)



加藤 修
(八潮みらい)

平成 26 年 8 月 8 日

M・P・H・F(1)



小暮 昭弘
(大宮北東)

平成 26 年 8 月 20 日

M・P・H・F(1)



坂下 昇平
(三郷)

平成 26 年 7 月 30 日

M・P・H・F(1)



蓮見 典史
(越谷)

平成 26 年 7 月 31 日

M・P・H・F(1)



久保田 勲
(上尾)

平成 26 年 8 月 28 日

P・H・F



伊藤 操
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日



中村 芳彦
(さいたま櫺)
平成 26 年 7 月 29 日



陳 麗瓊
(さいたま櫺)
平成 26 年 7 月 29 日



住吉 望
(さいたま櫺)
平成 26 年 7 月 29 日



高橋 宜治
(浦和ダイヤモンド)
平成 26 年 8 月 7 日



高山 晟
(越谷東)
平成 26 年 7 月 25 日



柏原 正昭
(三郷)
平成 26 年 8 月 8 日



田中徳兵衛
(川口)
平成 26 年 8 月 28 日



山田 誠治
(春日部)
平成 26 年 7 月 9 日



井橋 吉一
(越谷)
平成 26 年 8 月 20 日



渡邊 和良
(浦和北)
平成 26 年 8 月 29 日



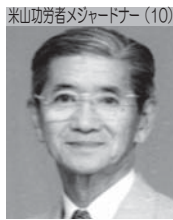
永嶋 良一
(大宮)
平成 26 年 8 月 29 日



細谷 卓良
(春日部)
平成 26 年 7 月 7 日



石井 幸一
(浦和北)
平成 26 年 8 月 29 日



白石 昌之
(幸手)
平成 26 年 9 月 4 日



三輪 昭彦
(春日部)
平成 26 年 7 月 7 日



中村 昇
(越谷東)
平成 26 年 7 月 24 日



森 仁三
(越谷)
平成 26 年 8 月 5 日



田村 晃佑
(春日部)
平成 26 年 7 月 16 日



片山金次郎
(さいたま櫺)
平成 26 年 7 月 29 日



吉田 暎治
(大宮西)
平成 26 年 8 月 20 日



田口 武
(春日部)
平成 26 年 7 月 16 日



遠藤 省吾
(大宮)
平成 26 年 8 月 29 日



守屋トミー
(越谷東)
平成 26 年 7 月 24 日



山崎 哲男
(春日部)
平成 26 年 7 月 16 日



寺門 孝彦
(春日部)
平成 26 年 7 月 16 日



小林 悦也
(越谷)
平成 26 年 8 月 5 日



岡庭 武利
(三郷)
平成 26 年 8 月 8 日



石野 栄一
(越谷南)
平成 26 年 8 月 19 日



野原 哲夫
(さいたま櫺)
平成 26 年 7 月 29 日



小嶋 明夫
(越谷東)
平成 26 年 8 月 26 日



川田 康雄
(三郷)
平成 26 年 8 月 8 日



斉藤 順彦
(越谷)
平成 26 年 8 月 5 日

米山功労者マルチプル (4)



小林 義久
(大宮)

平成 26 年 8 月 29 日

米山功労者マルチプル (3)



岩谷 周弘
(春日部)

平成 26 年 7 月 9 日

米山功労者マルチプル (3)



小池 智修
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者マルチプル (3)



永嶋 幸男
(春日部)

平成 26 年 7 月 7 日

米山功労者マルチプル (3)



井上 博明
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者マルチプル (3)



関 仁太郎
(春日部)

平成 26 年 8 月 6 日

米山功労者マルチプル (3)



佐々木直之
(大宮北東)

平成 26 年 8 月 20 日

米山功労者マルチプル (3)



芝崎 眞理
(川口)

平成 26 年 8 月 28 日

米山功労者マルチプル (2)



長谷川太郎
(春日部)

平成 26 年 7 月 7 日

米山功労者マルチプル (2)



関根昌太郎
(春日部)

平成 26 年 7 月 16 日

米山功労者マルチプル (2)



厚川 勝蔵
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者マルチプル (2)



内木 滋郎
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者マルチプル (2)



井上 久雄
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者マルチプル (2)



中里 静博
(越谷)

平成 26 年 8 月 5 日

米山功労者マルチプル (2)



蓮見 典史
(越谷)

平成 26 年 8 月 5 日

米山功労者マルチプル (2)



坂下 昇平
(三郷)

平成 26 年 8 月 8 日

米山功労者マルチプル (2)



小暮 昭弘
(大宮北東)

平成 26 年 8 月 20 日

米山功労者マルチプル (2)



三上 等
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者



内藤 憲
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者



那須野長三
(川口)

平成 26 年 8 月 28 日

米山功労者



福島 謙二
(大宮)

平成 26 年 8 月 29 日

準米山功労者



中村 芳彦
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

準米山功労者



伊藤 操
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

準米山功労者



陳 麗瓊
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

準米山功労者



住吉 望
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

準米山功労者



小川 松雄
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

準米山功労者



富澤 幸弘
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

準米山功労者



森山 進
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

準米山功労者



大塚 章仁
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者



本多 正和
(さいたま櫛)

平成 26 年 7 月 29 日

米山功労者



寿原 英樹
(浦和北)

平成 26 年 8 月 29 日

米山功労者



黒須 英男
(大宮東)

平成 26 年 8 月 27 日

米山功労者マルチプル (1)



増田 浩士
(川口)

平成 26 年 8 月 28 日

新
会
員



尾辻 秀龍

(川口南)

平成 26 年 7 月 9 日入会
(宗) 昌福寺
住 職



高橋 昇一

(越谷東)

平成 26 年 7 月 31 日入会
NTT 東日本-関信越
埼玉南支店 越谷営業所
電信電話事業



相山 良夫

(三郷ウエンスター)

平成 26 年 8 月 6 日入会
あいやま電気管理事務所
電気工事



小高 好典

(三郷ウエンスター)

平成 26 年 8 月 6 日入会
ア-キ・ブレーン-協建築士事務所
設計 士



木下 純一

(鴻巣水曜)

平成 26 年 8 月 13 日入会
(有)のぞみ建装
塗装工事業



鈴木 巖

(川口西)

平成 26 年 8 月 18 日入会
株式会社 川鈴
古紙卸売業



関根 敏雄

(川口東)

平成 26 年 8 月 19 日入会
株式会社 廣洋
電気工事業



井口 義信

(春日部南)

平成 26 年 8 月 22 日入会
炙りダイニング 炭菜房
倉庫業



福田喜美夫

(久喜菖蒲)

平成 26 年 8 月 28 日入会
(有) 福田呉服店
呉服商



近藤さつき

(川口)

平成 26 年 8 月 28 日入会
株式会社 NTT 東日本
通 信 業



大竹 純

(川口)

平成 26 年 7 月 1 日入会
(株)TR クリエイト
印刷 web デザイン業



古谷 富一

(松伏)

平成 26 年 9 月 1 日入会
古谷プレス工業(有)
製造業プレス金属加工

訃報 ◆ 謹んでお悔やみ申し上げます



本橋 潔 様

(戸田西)

平成 26 年 7 月 27 日
享年 73 歳



漆原 正明 様

(久喜菖蒲)

平成 26 年 8 月 27 日
享年 75 歳



中村 章一 様

(幸手)

平成 26 年 8 月 31 日
享年 75 歳

2014～2015年度

8月 会員数及び出席率報告

クラブ名	2014年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当月		通算 出席率 順位
		内 女性		内 女性				出席率	順位	
浦和	113	1	114	1	1	5	1	88.15	31	30
浦和東	80	4	82	4	2	5	3	93.24	14	10
浦和南	23	0	23	0	0	3	0	85.51	36	23
浦和中	35	2	35	2	0	5	0	97.62	4	1
浦和ダイヤモンド	25	7	25	7	0	5	0	90.66	21	25
第1グループ計	276	14	279	14	3	23	4	91.04		
浦和北	72	6	75	7	3	5	3	74.41	67	67
さいたま中央	46	2	46	2	0	3	0	76.81	63	56
浦和西	16	2	19	3	3	5	3	77.78	59	65
浦和北東	45	4	45	4	0	5	0	78.79	57	64
さいたま新都心	38	0	38	0	0	3	0	92.10	16	12
第2グループ計	217	14	223	16	6	21	6	79.98		
大宮	69	0	69	0	0	2	1	77.74	60	61
大宮南	38	6	40	6	2	5	2	87.50	32	34
大宮中央	46	1	47	1	1	5	1	64.89	75	72
大宮南東	7	4	7	4	0	2	0	79.40	55	58
大宮シティ	72	4	72	4	0	8	0	75.93	65	60
さいたま樺	20	2	20	2	0	5	0	90.00	23	42
さいたま大空	17	9	19	9	2	3	2	76.12	64	68
第3グループ計	269	26	274	26	5	30	6	78.80		
大宮西	90	5	90	5	0	10	0	70.81	72	70
岩槻	28	3	28	3	0	3	0	66.66	74	75
大宮北	23	1	23	1	0	5	0	82.45	48	37
大宮東	32	0	40	0	8	5	8	89.81	24	11
岩槻東	28	1	31	1	3	3	3	83.87	41	32
大宮北東	15	2	15	2	0	3	0	73.33	69	69
第4グループ計	216	12	227	12	11	29	11	77.82		
上尾	35	1	35	1	0	5	0	92.38	15	7
鴻巣	22	1	23	2	1	6	1	95.47	6	14
桶川	17	0	19	0	2	5	2	84.44	39	50
上尾西	45	0	46	0	1	2	1	93.92	12	5
北本	9	0	9	0	0	2	0	88.90	27	18
上尾北	24	0	26	0	2	2	2	98.00	3	4
鴻巣水曜	32	5	33	5	1	5	1	81.63	50	35
桶川イブニング	18	1	19	1	1	3	1	98.24	2	21
第5グループ計	202	8	210	9	8	30	8	91.62		
春日部	40	0	41	0	1	5	1	80.33	52	33
杉戸	17	0	19	1	2	1	2	94.73	9	12
春日部西	29	1	29	1	0	3	0	88.52	30	24
庄和	22	1	24	1	2	3	2	88.66	29	41
春日部南	28	2	30	2	2	7	2	86.54	34	31
春日部イブニング	23	1	23	1	0	3	0	100.00	1	2
杉戸中央	20	0	20	0	0	3	0	82.48	47	57
第6グループ計	179	5	186	6	7	25	7	88.75		

クラブ名	2014年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当月		通算 出席率 順位
		内 女性		内 女性				出席率	順位	
幸手	43	1	42	1	-1	5	0	95.34	7	8
蓮田	47	1	49	1	2	5	2	84.35	40	47
久喜菖蒲	53	4	53	4	0	6	1	86.00	35	44
栗橋	9	0	9	0	0	2	0	75.00	66	66
幸手中央	25	0	26	0	1	3	2	71.15	71	74
第7グループ計	177	6	179	6	2	21	5	82.37		
越谷	86	6	88	6	2	5	2	74.20	68	49
越谷南	51	5	55	5	4	5	4	78.06	58	62
越谷北	55	2	56	2	1	5	1	85.30	37	36
越谷東	50	6	50	6	0	2	1	67.87	73	71
越谷中	20	4	21	3	1	2	2	90.90	20	19
第8グループ計	262	23	270	22	8	19	10	79.27		
八潮	43	3	51	3	8	10	8	83.21	44	45
草加南	9	1	9	1	0	3	0	81.48	51	40
八潮イブニング	27	0	27	0	0	3	0	82.67	46	51
草加中央	19	0	19	0	0	5	0	89.47	26	39
八潮みらい	26	0	24	0	-2	5	0	93.58	13	16
草加松原	33	2	33	2	0	5	0	78.95	56	55
第9グループ計	157	6	163	6	6	31	8	84.89		
吉川	31	2	31	2	0	3	0	73.08	70	63
三郷	34	3	38	3	4	5	4	82.31	49	52
三郷中央	18	0	18	0	0	7	0	85.18	38	28
三郷ウェンズデー	25	4	27	4	2	5	2	82.72	45	53
松伏	12	3	12	3	0	3	0	88.88	28	27
第10グループ計	120	12	126	12	6	23	6	82.43		
川口	80	12	82	13	2	5	3	76.87	62	73
鳩ヶ谷	24	0	26	0	2	3	2	91.27	18	20
川口東	20	0	21	0	1	5	1	79.72	54	43
川口・鳩ヶ谷武南	26	2	26	2	0	2	0	83.34	42	29
川口モーニング	31	1	31	1	0	3	0	91.13	19	17
川口南	33	4	34	4	1	5	1	61.95	76	76
川口シティ鳩ヶ谷	19	1	20	1	1	3	1	89.74	25	26
埼玉ゆず	12	0	12	0	0	5	0	91.67	17	9
第11グループ計	245	20	252	21	7	31	8	83.21		
戸田	50	5	50	5	0	3	0	80.33	52	59
蕨	27	2	28	2	1	5	1	90.60	22	38
川口西	28	4	29	4	1	3	1	83.26	43	48
戸田西	26	1	25	1	-1	2	0	94.35	11	3
川口北	23	0	24	0	1	3	1	95.00	8	22
川口北東	19	1	19	1	0	3	0	94.45	10	6
川口中央	13	2	13	2	0	3	0	87.50	32	46
川口むさし野	18	2	18	2	0	2	0	96.19	5	15
戸田イブニング	17	0	17	0	0	2	0	77.08	61	54
第12グループ計	221	17	223	17	2	26	3	88.75		
地区合計	2541	163	2612	167	71	309	82	84.50		